

『第4回生物起源微量ガスワークショップ』のご案内 (第2回)

開催案内

植物を主な放出源とする生物起源微量ガス (Biogenic Trace Gas) に関するワークショップを下記の通り開催いたします。本ワークショップは、6年前から隔年で開催しており、今回はつくば市の文部科学省研究交流センターにて開催します。対象ガス種は、イソプレン、モノテルペン、セスキテルペンなどのイソプレノイド、二酸化炭素以外の温室効果ガスであるハロカーボン類、メタン等の有機ガス、 N_2O 、さらにアンモニアなどの無機ガス、イソプレノイドの反応生成物や二次粒子エアロゾルなど様々な微量ガスを含みます。これらガス種は、植物生理学、生態学、大気科学、気象学、気候学など様々な観点から興味を持たれており、研究が行われています。この研究分野に興味ある研究者や学生の皆様には、本ワークショップへの参加をご案内します。

今回はアジア各国の研究者へも参加を呼び掛けており、英語による口頭発表のセッションを設ける予定です。生物起源微量ガスを研究対象としている研究者が分野横断的に一堂に会し、研究成果を報告し情報交換する場として、この機会をご利用いただきたいと思います。

なお、本ガスワークショップの前日 (11月19日) 午後には、農業環境技術研究所主催の気象環境研究会「生態系の微量ガス交換と大気浄化機能」を開催致しますのでこちらの方にもご参加ください。詳細は <http://www.niaes.affrc.go.jp/sinfo/sympo/h26/20141119.html> に掲載しております。

参加・発表申し込み

発表 (口頭) を受け付けます。希望者は英語での発表も可能です。発表時間は質疑応答を含め15分程度を予定しています。発表希望者は、e-mailにて10/8までに発表タイトルとご所属、懇親会 (4,000円) への参加の可否を米村 yone@affrc.go.jp までご連絡ください。参加のみを希望される場合も要旨準備の都合上、10/22までにお知らせください。

開催日時：2014年11月20日 (木) 午後～21日 (金)

開催場所：文部科学省研究交流センター 二階 国際会議場 (茨城県つくば市竹園 2-20-5)

参加費：1000円 (外国からの参加者および学生は無料)

発表申し込み締め切り：10月8日 (水)

要旨提出締め切り：10月22日 (水)

ワークショップ URL: <https://user-wiki.sys.affrc.go.jp/tmiyama/start/btg2014>

申し込み先

〒305-0031 茨城県つくば市観音台 3-1-3

農業環境技術研究所 大気環境研究領域

米村正一郎

電話 029-838-8289

E-mail: yone@affrc.go.jp